# 公共施設再編成の市民フォーラムアンケート結果

実施日 平成27年11月29日(日)

参加者数 141人 回答者数 108人 回答率 76.6%

## 1 ご自身についてお教えください。

(1) お住まい

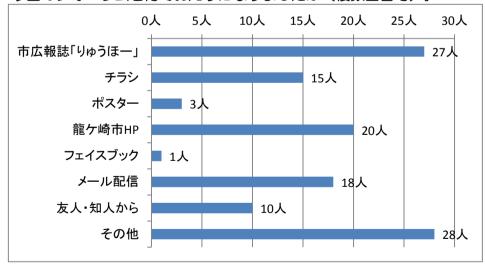


(2)性別



(3) 年代 20代 4人 4人 4% 4% 30代 70代 \_ 40代 8人 16人 23人 7% 15% 21% 50代 60代 14人 39人 36% 13%

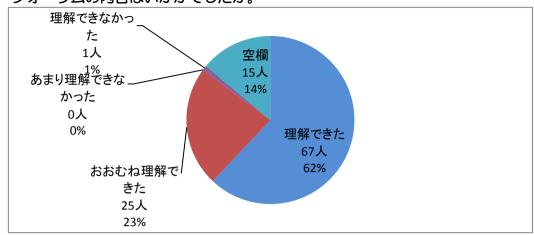
2 今回のフォーラムを何でお知りになりましたか(複数回答可)。



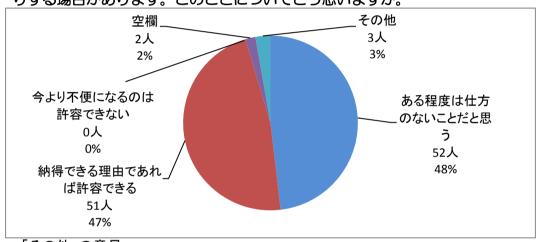
「その他」の回答

- ・市役所内で 7人
- ·案内通知 5人
- •社会福祉協議会 3人
- ・記載なし 17人

3 フォーラムの内容はいかがでしたか。

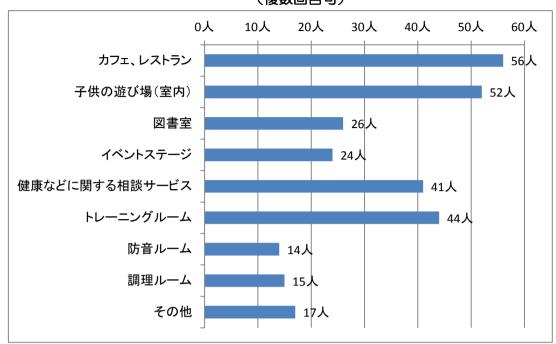


4 公共施設の再編成(施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など)を進めると、今まで利用できた施設が遠くなったり、利用の仕方が変わったり、また利用できなくなったりする場合があります。このことについてどう思いますか。



- 「その他」の意見
- 財源とのバランスを考えて
- ・中心施設をきめ細かく作る
- ・民営化で市民の利便性、公平性、中立性が保持できるか疑問で、 人件費を安上がりにすることが 果たしていいことか

5 保健福祉施設の複合化について、3つの施設(保健センター、総合福祉センター、地域福祉会館)が現在もっている機能(健康づくり、高齢者福祉・介護予防、地域福祉・ボランティア活動)以外に、どのような機能やサービスがあればよいと思いますか。 (複数回答可)



### 「その他」の意見

- •DVD鑑賞室
- ·プラスa はいらない
- ゆったり館のようなお風呂などがあった方が良い
- ・育児相談、妊婦相談+子供の預かり
- ・暇つぶし機能(雑誌、お互いが話しやすい環境)
- ・学習室(静かな環境で自主学習できるスペース)、災害時の集合場所
- 結局限られた人しか利用できない施設である
- ・子育て交流スペース
- 子育て世代の相談スペース、医師やカウンセラー、ケースワーカー等との連携
- ・子供、若者、年寄りが集える場所
- 市民活動センター
- •市民用会議室
- •宿泊施設
- ・障がい者、児童サービス、認知症カフェ
- •多目的室
- ・面積との兼ね合いで必要に応じたサービスや設備

6 フォーラムに参加されて、特に印象に残ったことや龍ケ崎市の今後の公共施設の再編成について、ご自由にお書きください。

### 基調講演等、フォーラムに関すること

人口減少社会において、今日のフォーラムを生かし、実行力が必要だと思います。

市の目指している第三のシナリオに賛成です。意見として、①給食センターを作らず、完全に民間委託する。その際、食の安全化に留意する。②まとめて新庁舎を建設する。お金をかけない庁舎にする。土地を確保し、プレハブ、平屋作りにする。③コンビニに依頼し、交付を廃止④校舎は可能なら民間に売却⑤インフラ、災害対策に財政を活用できるようにする。人件費を削る。以上の点において、公募すればよいのではと思いました。

「縮充」は大切な考えだと思った。保健福祉施設がどのように複合化されているのか利用者目的が明確になってきているので楽しみです。自分の住んでいる町においても、このような取り組みをしているのか、ぜひ進めて欲しいと思った。このような問題について考えるきっかけとなった。

勉強にはなった部分もあるが、財政上の数値(特に人件費等)が良く分からず何とも言えない。

2011年から5年以上経過しているが、これまでの実績(数値)はどれくらいなのか?(単純に40年で30%削減であれば10年で、10%弱削減しなければならないと思いますが)やはり、総論では理解できても各論では反対が多いのでしょうか。

学校のセキュリティ考え方、これを克服すれば、学童保育その他の有効活用が可能か。

このような動きのあることを市民に知ってもらうことが重要と思う。

時限爆弾の例は分かりやすかった。

老朽化した施設の管理については、様々な問題も多いと思います。安全性や効率的な管理運営を図る上からも、施設の縮充は大変重要な課題と考えます。少子・高齢化の現在、本日のフォーラムは大変有意義な会でありました。縮充について更なる推進を願います。

南先生の話は聞きやすかったので、話の続きを聞きたくなりました。

「縮充」という考え方や言葉をはじめて知りました。南先生の講演は大変参考になりました。また、他市町村の事例も興味深く聞きました。

設置者責任のことが特に印象に残りました。公共施設再編成、活用について市民が参加することの必要性や、市民の意識の高さが大変有意義でした。

公共施設は行政の財産であるという説明が「番印家に残りました。作つたものには、維持官理を言めたマネジメントの責任があります。行政と民間の協働も大きな領域で市民サービスは益々、この形態をとるようになると思われます。その中で、施設の利用率を高める発想も出てくると考えます。そして学校などの防犯や登下校の安全・給食、保育ルーム、公民館や老人ホーム等とのつながりに新しい道が見えてくると思いました。

「縮充」という考え方はいいですね。

公共施設における日、週、月で見た稼働率は実際には10%程度あることに驚かされた。見方を変えれば、 もっと有効な活用方法があるのではないかと考えさせられた。

縮充の考え方は良く分かりました。再編成についてはデメリットを恐れずに実施するべきだと思います。

①公共施設の縮充は緊急の課題であり、先に進めてもらいたい。②福祉について老人だけで目を向けている感がある。これから税を納める若者(主婦等)に対するサービスの向上により人口減に歯止めをかけれるのではないか。③魅力あふれる龍ケ崎市を造ってもらいたい。

公共施設の再編成に関する問題は、今後の暗い課題と思っていましたが、やり方次第では、前向きで明るい未来だと思いました。

住民との協同の体制があることが良かった。

良い取り組みをしていて刺激を受けました。

市民目線大切ですね。

先進事例として参考にさせていただきます。ありがとうございました。

具体的な表示を多く提示提案され準備知識のない状態であってもよく理解できた。市の施策について多いに協力していきたいと思う。今後、施策に協力したいが年齢の為体力に自信がなく申し訳ないと思う。

公共が経年劣化して来ていることを知りえたこと人口の移り変わりに伴い財源の厳しさの中で対処するのは困難があると思うが、このようなフォーラムなどで市民の理解を得ながらやることが大切だと思います。

### 今後の取組について

高齢化の対応としては無理である。北竜台ニュータウン以外今は、市の老化状態が進んでいる。コンビニや郵便局と連携できる対応を構成できないだろうか。

能ケ崎に住み始めて、16年余りになります。我が家の子供たちが小さい時は福祉の充実がいまひとつでしたが、現在は医療費、子供の遊ぶ場と交流施設が、とても充実してきたと思います。うらやましい限りです。公共施設を再編成していくことで、今後、必要なところにお金を使ってほしいと思います。また、魅力ある能ケ崎市にしていってほしいと思います。魅力あるところを外にアピールしていくことで、人も集まってくると思います。民間施設を参入させていくことも良いと思います。日々、仕事や生活などに追われていて、公共施設を再編成していこうという取り組みがはじまっていることを、今回参加して初めて知りました。貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。全国の良い施設を参考にしながら、「龍ケ崎スタイル」を作っていっていただきたいと思います。

私は長山地域の事情しか理解していない。市全体の利益となる様な考えで複合化を進める必要があるのではないか。アクセスも、利用率も多くの方の意見が必要となる。今後検討の素材となったのではないかと、第2ラウンドのワークショップに期待します。

地域住民が出入りしやすい施設の開発、且つ送迎等のバスの利用を考慮して実施(高齢者、子供達の支援対策)して欲しい。

世代間交流を主として、多機能施設の編成に進んでいって欲しいと感じました。また、災害時の拠点にも力を入れて欲しい。

保健福祉施設の複合化に伴い、アクセス面の充実も必要であると思われる。(公共バス専用ルート作成など 予算の適正執行、無駄のない公共施設の建築、適正な運営をして欲しい。

保健福祉施設の複合がきっかけであり、市のその他の施設の縮充が必要である。市街地の活性化を考えると複合化施設は市中心部にあると良いと思う。

市の巡回バス、隣接する市、町との相互乗り入れにより各々の市、町に活性が期待できる。(時には隣の市、町にも行ってみたい。

商店街に人が集いやすい公共施設の再編検討(「まいん」だけでは物足りない)。サプラかイトーヨーカドーが閉店・撤退の場合、跡地を市が取得して公共施設の再編に活用検討を。「ハコモノは時限爆弾」の財産だったのに対して放っておくと大きな事故になるんだなと思いました。

複合化の中に、子供、高齢者、障害者が活躍できる場ができると良いと思います。

市民が話し合いに乗る場が欲しい

市外、県内の人々が集い時間を過ごせる施設を駅周辺再開発に練りこみ、公共施設の多目的利用で集客を図る。

旧長戸小、コミュニティーセンターを含めて複合化に活用できないか。長戸地域を「福祉のまち」にしようという考え方をイメージして、ゆったり館、豊作村等のコラボをしたりして欲しい。

地域性を考慮した取り組みも重要。地域の将来を考えた施設のあり方も検討を要す。企業とのかかわりも重視、今後の地域力に生かすことを考える。

現在、たつのこ山管理施設を利用させてもらいながら、子供達の見守りをしておりますが、子供達の利用も多くあり、大変良い制度だと思ってます。本日、講演された「公共施設マネジメント」の1つの事例として、市の裁量に敬意を常日頃から払ってます。今後共、よろしくお願いします。

今後も良い施設を作成して欲しい。

龍ケ崎市が先進的な取り組みをしていることがすばらしいと思いました。今後の取り組みに期待しています。一市民としてできることは積極的に協力していきたいと思います。

建設を前提に考えると内容があれもこれもとなってしまう。コンパクトで利便性のある施設で費用を安く。民間活用は大賛成です。

民間委託にすることがいいという考え方ありきは気になります。中立・公平が保てますか。公共施設の再編は市民合意で行って下さい。各コミュニティセンターは、統廃合しないこと。保健福祉施設の複合化について、保健センターの役割がはっきりしていないように感じました。給食に関しては自校方式に。

小学校の空室を防音ルームやトレーニングルームに一般市民に開放することを希望します。

龍ケ崎市が県のモデルケースとなって他市町村の手本になってほしい。

#### その他

思っていたより参加者が多かったこと

学校内で子供達の意見を取り込める協力体制を教育委員会へ提案すべき。